

# 建設工事請負契約書

- 1 工 事 名 ○○工事
- 2 工 事 場 所 館山市○○地内
- 3 工 期 自 ○年○月○日  
至 ○年○月○日
- 4 工事を施工しない 定める場合は、別途仕様書等に記載する。  
日又は時間帯
- 5 請 負 金 額 金 円  
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 円)
- 6 請負金額の支払  
(1) 前金払 有・無  
(2) 中間前金払 有・無  
(3) 部分払 有・無
- 7 契 約 保 証 金 金 円

8 建設発生土の搬出先等 搬出する予定である場合は、仕様書に定める。  
この工事が資源の有効な利用の促進に関する法律（平成3年法律第48号）の規定により再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用促進計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。

9 解体工事に要する費用等  該当する  該当しない  
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）第13条第1項の規定に基づく解体工事に要する費用等の記載については、別添様式のとおりとする。

上記の工事について、発注者と受注者は、各々の対等な立場における合意に基づいて別添の条項によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。  
本契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。

○年○月○日

発 注 者 住 所

氏 名

受 注 者 住 所

氏 名